

Newsletter



日本教育情報学会
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

No. 36 1991. 8. 2

事務局：〒141 東京都品川区大崎5-6-2 産能大学内
日本教育情報学会 運営本部事務局 Tel (03)5487-8864

日本教育情報学会 第7回 年会

第7回日本教育情報学会年会を、下記の通り開催いたします。今回は2日間に渡って行われ、情報活用セミナーも実施されます。また、第1日目の昼休みには、学会の総会が開催されます。

記

期 日： 1991年8月21日(水)～22日(木)

会 場： 東京ガーデンパレス(私学共済)

日 程

9 10 11 12 13 14 15 16 17

8月21日 (水)	情報活用 セミナー	昼	総 会	情報活用 セミナー
	一般研究発表	食		一般研究発表
8月22日 (木)	情報活用 セミナー	昼		情報活用 セミナー
	一般研究発表	食		一般研究発表

『一般研究発表』プログラム

(発表は1人約20分とします)

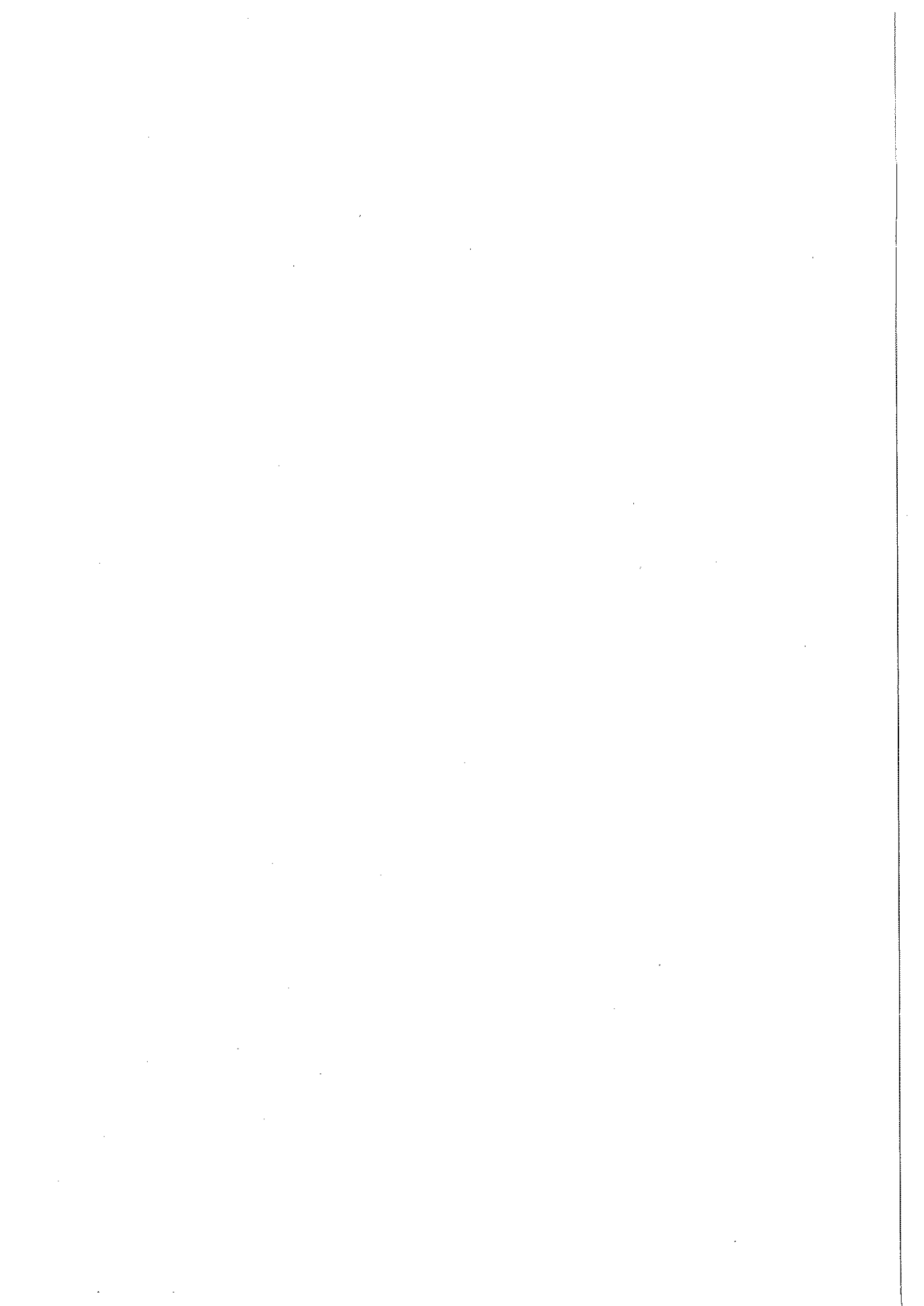
8月21日(水)	
A 会 場	B 会 場
9:00~11:30 A1:CAI 座長 秦 隆博(日本アイ・ビー・エム㈱) 若山 皖一郎(東京電機大学)	9:00~11:30 B1:企業内教育 座長 小松 勝(学産能大学)
①動く図形と生徒の思考 佐藤 勝彦(豪徳寺勉強室)	①遠隔教育システムNESPACの導入効果ならびに運用事例について 山城 直温(日本電気㈱)
②野草データベース~情報活用能力育成と植物学習のためのツール 山田 信雄(各務原市立那加中学校)	②人工知能型CAI導入のための比較テストについて 藤井 憲治(NTTラーニングシステム㈱)
③論理的思考力を高めるコンピュータ利用学習 山本 雄幸(三木市立星陽中学校)	③秋元 廣記(㈱スカイネットコミュニケーションズ)
④「理解」を支援するCAI -認知心理学からのアプローチ- 小野 哲雄(札幌ソフトウェア専門学校)	④三菱電機「衛星利用教育システム」の実施例 柏木 淳夫(三菱電機㈱)
⑤統合教育支援システムによるハイパーテキストCAIシステム 秦 隆博(日本アイ・ビー・エム㈱)	⑤小松 勝(学産能大学)
11:30~12:30 昼 食	11:30~13:30 昼 食
12:30~13:30 総 会	
13:30~17:00 A2:コンピュータ利用教材流通の諸問題 座長 後藤 忠彦(岐阜大学)	
①児童のためのネットワーク環境と教材整備 原 克彦(園田学園女子短期大学)	
②中野 彰(尼崎市立教育総合センター)	
③秦 隆博(日本アイ・ビー・エム㈱)	
④教育情報データベースに関する研究~電子ファイリングシステムと連携したデータベース~ 岡田 健(四日市市立教育センター)	
⑤ (富士通㈱)	
⑥兵庫県における生涯学習情報提供システムの現状と課題 坂口 隆康(兵庫県立嬉野台生涯教育センター)	
⑦学校におけるコンピュータ利用教材流通システムの課題 星野 敦子(岐阜大学)	

*プログラムに一部変更がある場合がありますのでご了承ください。

「情報活用セミナー」プログラム

(テーマ) 学校の実態に合ったコンピュータの有効利用とコンピュータ授業利用の今後の方向性を示す実践

8月21日 (水)	8月22日 (木)
<p>9:00 ~11:30 (事例発表)</p> <p>①児童の主体的な学習活動を育てるためのパソコン活用 板橋区立志村第二小学校</p> <p>②一人ひとりが生きる学習指導 --CAIを中心とした学習の個別化-- 相模原市立淵野辺小学校</p> <p>③コンピュータを活用してやる気にみちた教育活動の推進</p> <p>④教科学習におけるコンピュータの種々の利用 世田谷区立北沢中学校</p> <p>⑤「情報基礎」を支えるコンピュータ利用のあり方 尼崎市立塚口中学校</p> <p>⑥授業活用可能な市販ソフトウェアの形態 函館市立北中学校</p> <p>⑦自己教育力を育てる学習指導 --コンピュータの効果的な利用を中心として-- 袖ヶ浦市立長浦中学校</p>	<p>9:00 ~11:30 (講演) 「学校で可能な学習ソフト開発」 国立教育研究所 堀口 秀嗣</p> <p>(事例発表)</p> <p>①特別活動 学校行事と情報基礎 目黒区立第五中学校</p> <p>②CAIとロゴ 松戸市立馬橋小学校</p> <p>③養護学校小学部高学年におけるコンピュータの教育利用の実際について 東京学芸大学附属養護学校</p> <p>(講演) 「校内研修の進め方」 中部女子短期大学 稲葉 一</p>
昼 食	昼 食
<p>13:30 ~17:00 (講演) 「教科におけるツールソフトの有効利用」 東京電機大学 若山 皖一郎</p> <p>(事例発表)</p> <p>⑧算数科におけるコンピュータの効果的な活用方法 --学習ツールソフトを利用して-- 福岡町立田瀬小学校</p> <p>⑨「選択教科」数学におけるコンピュータの活用 岐阜大学教育学部附属中学校</p> <p>(講演) 「校内ネットワークの有効利用」 鳴門教育大学 永野 和男</p> <p>(事例発表)</p> <p>⑩校内LANの活用実践 ~ネットワークによる教材利用~ 川島町立川島中学校</p> <p>⑪児童のためのネットワーク環境と教材整備 園田学園女子短期大学</p>	<p>13:00 ~17:00 (事例発表)</p> <p>④主体的な学習活動を支援するパソコンの活用 池田町立池田小学校</p> <p>⑤コンピュータの有効利用と授業の改善 札幌市立豊水小学校</p> <p>⑥指導過程に位置づけた学習ソフトウェアの開発と実践 浦和市立道祖土小学校</p> <p>⑦パソコンの学習支援としての教育利用 川島町立川島小学校</p> <p>⑧「情報基礎」への取り組みの研究 八戸市立下長中学校</p> <p>⑨「学習環境としてのコンピュータ」を位置づけた授業づくり ~ハイパーメディアラボを活用した授業実践~ 音更町立音更中学校</p> <p>⑩同一単元同時展開授業野実践 --CAI・パソコン通信を利用した学習空間の拡大-- 丸岡町立丸岡中学校</p> <p>⑪コンピュータによる図形指導 東京学芸大学附属竹早中学校</p> <p>⑫大規模校でいかに多くの生徒・教師のパソコン室利用を企るか 新座市立第六中学校</p> <p>⑬コンピュータを利用した多様な学習展開の工夫 相模原市立鶴野森中学校</p> <p>⑭授業設計と教材開発を基礎とするコンピュータ利用教育 城北埼玉高等学校</p>



**日本教育情報学会 「情報活用
セミナー」 開催のお知らせ**

日本教育情報学会では、本年度行う第7回年会（研究発表大会）に際して、「情報活用セミナー」を開催いたします。このセミナーでは「学校の実態に合ったコンピュータの有効利用とコンピュータ授業利用の今後の方向性を示す実践」をテーマとして取り上げました。

このセミナーの大きな柱は、全国の先進的なコンピュータ教育に関する実践研究校の事例発表と、コンピュータ教育研究第一線の研究者による講演となっております。

特に、先進的なコンピュータ教育の実践研究校が、これだけ一堂に会する機会はなかなか得られないと思われます。公私ともにご多用の折とは存じますが、この機会に是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- **テーマ** ■ 学校の実態に合ったコンピュータの有効利用とコンピュータ授業利用の今後の方向性を示す実践
- **主催** ■ 日本教育情報学会
- **協力** ■ (財)学習ソフトウェア情報研究センター
- **期日** ■ 1991年8月21日(水)～22日(木)
- **会場** ■ 東京ガーデンパレス (私学共済)
〒113 東京都文京区湯島1-7-5 Tel. 03-3813-6211 (代)

■ **参加費** ■
(資料代・年会参加費を含む)

会 員	9, 0 0 0 円	非会員	1 0, 0 0 0 円
-----	------------	-----	--------------

- **申込方法** ■ 下記参加申込書を事務局までご送付下さい
- **お申し込み・お問い合わせ** ■

日本教育情報学会 年会事務局

〒141 東京都品川区大崎5-6-2 産能大学内
TEL. 03-5487-8864 FAX. 03-5487-8768

----- キ リ ト リ 線 -----

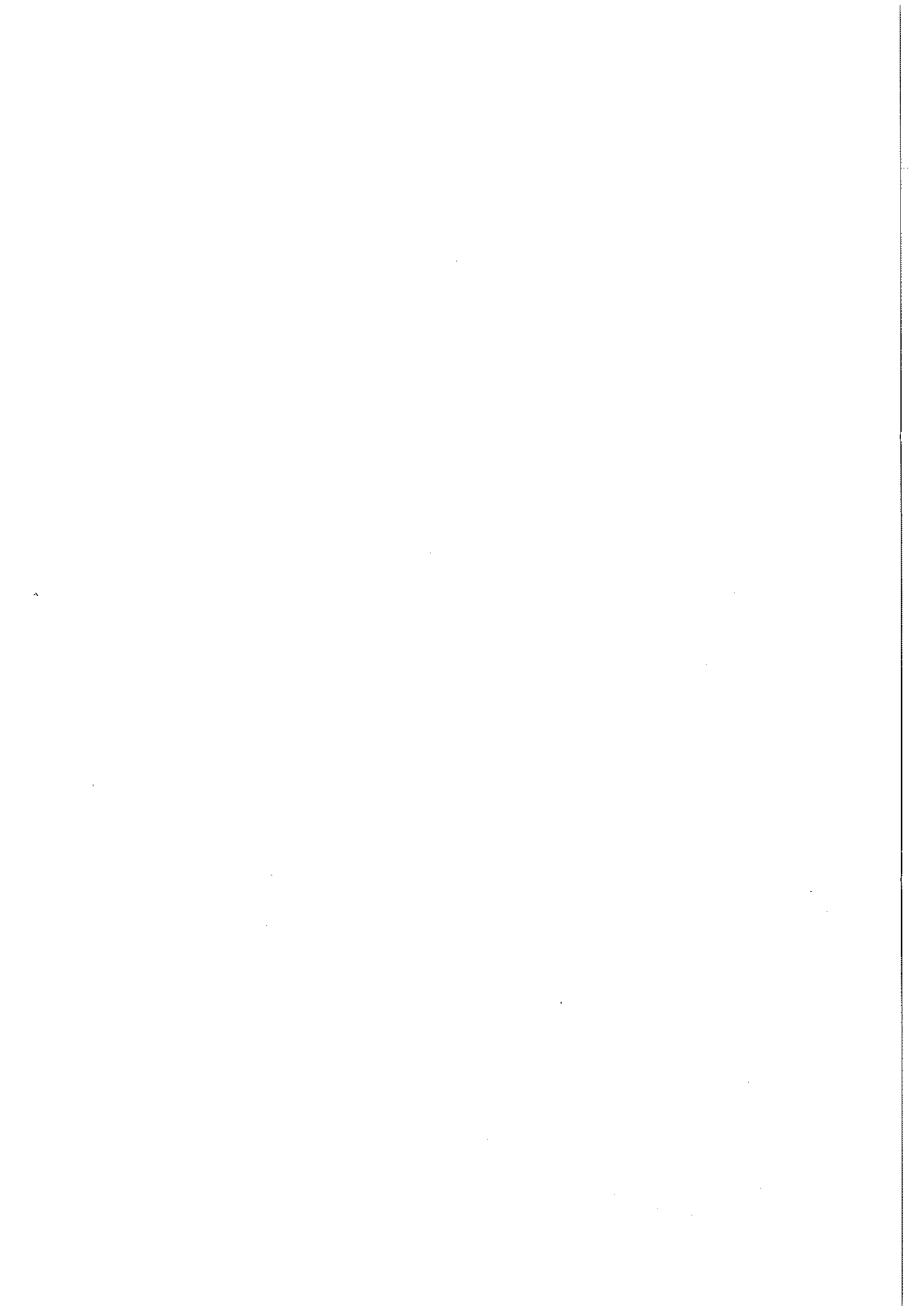
参加申込書

〒 申込者	勤務先
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 ☎ -	
☎ 自宅 - -	勤務先 - - ()
参加者氏名 (申込者を除く)	

参加費 (資料代・一般研究発表参加費含む) *一般研究発表のみ参加の方は

■ 会 員 9,000円	■ 会 員 4,000円
■ 非会員 10,000円	■ 非会員 5,000円

(該当箇所に印をつけてください。)



第7回定時総会開催のご案内

第7回定時総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時 1991年8月21日(水) 12時30分～13時30分
2. 場 所 東京ガーデンパレス 2F 高千穂の間
(東京都文京区湯島 2-7-5 Tel 03-3813-6211)
3. 議 案 第1号議案 1990年度事業報告及び収支決算承認の件
第2号議案 1991年度事業計画案及び予算案承認の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 定款変更の件

*出欠票・委任状は、後日お送りさせていただきます。

1号議案に関する説明資料

1990年度事業報告書（自1990年4月1日 至1991年3月31日）

1990年度に実施した事業は次のとおりである。

- (1)機関誌の発行 「教育情報研究」第六巻第一号、第二号、第三号、第四号(B5版・季刊)、「NEWS LETTER」No.28~33を刊行し会員に配布した。
- (2)総会・役員会等の開催 第6回定時総会(4月19日)を開催した。
第9回理事会(4月19日)を開催した。
運営委員会を10回開催した。
- (3)研究会の開催
年会 日本教育情報学会 年会(1990年7月25日)を東京で開催した。
研究会・講習会等 研究会・講習会等(1990年4月21日、5月26日)を開催した。

1990年度収支決算書（自1990年4月1日 至1991年3月31日）

1. 収入の部 (単位：円)

科 目	決 算 額	予 算 額	差 額
1.会 費	5,675,000	6,525,000	△ 850,000
(1)専門会員 会費	(3,230,000)	(3,500,000)	(△ 270,000)
(2)一般会員 会費	(1,970,000)	(2,150,000)	(△ 180,000)
(3)賛助会員 会費	(100,000)	(500,000)	(△ 400,000)
(4)公共会員 会費	(375,000)	(375,000)	(0)
2.入 会 金	54,000	80,000	△ 26,000
3.寄 付 金	0		
4.広 告 料	1,235,000	1,600,000	△ 365,000
5.雑 収 入	1,315,667	600,000	715,667
6.前年度繰越収支差額	2,803,269	2,803,269	0
収 入 合 計	11,082,936	11,608,269	△ 525,333

2. 支出の部

科 目	決 算 額	予 算 額	差 額
1.管 理 費 支 出	2,234,880	3,820,000	△ 1,585,120
(1)役員会等会費	(30,880)	(120,000)	(△ 89,120)
(2)委員会等会費	(304,395)	(400,000)	(△ 95,605)
(3)旅 費 交 通 費	(394,450)	(600,000)	(△ 205,550)
(4)通 信 運 送 費	(680,385)	(1,300,000)	(△ 619,615)
(5)消 耗 品 費	(59,734)	(50,000)	(9,734)
(6)印 刷 製 本 費	(236,400)	(500,000)	(△ 263,600)
(7)諸 謝 金	(369,419)	(600,000)	(△ 230,581)
(8)雑 費	(159,217)	(250,000)	(△ 90,783)
2.事 業 支 出	5,806,748	7,550,000	△ 1,743,252
(1)総 会	(67,980)	(100,000)	(△ 32,020)
(2)機 関 誌	(4,631,316)	(5,500,000)	(△ 868,684)
(3)会 員 名 簿	(0)	(150,000)	(△ 150,000)
(4)研 究 会	(1,107,452)	(1,800,000)	(△ 692,548)
3.予 備 費	0	238,269	△ 238,269
支 出 合 計	8,041,628	11,608,269	△ 3,566,641
次年度繰越収支差額	3,041,308		

2号議案に関する説明資料

1991年度事業計画書(案) (自1991年4月1日 至1992年3月31日)

1991年度に実施する事業は次のとおりである。

- (1)機関誌の発行 「教育情報研究」第七巻第一号, 第二号, 第三号, 第四号(B5版・季刊), 「NEWS LETTER」No.34~39を刊行し会員に配布する。
- (2)総会・役員会等の開催 第7回定時総会を開催する。
第10回理事会を開催する。
運営委員会を月に1回開催する。
- (3)研究会の開催
年会 日本教育情報学会 年会を1991年8月21日(水), 22日(木) 東京にて開催する。
研究会・講習会等 研究会・講習会等を数回開催する。

1991年度収支予算書(案) (自1991年4月1日 至1992年3月31日)

1. 収入の部 (単位: 円)

科 目	予 算 額	備 考
1.会 費	6,325,000	
(1)専門会員 会費	(3,500,000)	10,000円 × 350人
(2)一般会員 会費	(2,150,000)	5,000円 × 430人
(3)賛助会員 会費	(300,000)	100,000円 × 3社
(4)公共会員 会費	(375,000)	15,000円 × 25校
2.入 会 金	60,000	1,000円 × 60人
3.広 告 料	1,600,000	400,000円 × 4回
4.雑 収 入	600,000	
5.前年度繰越収支差額	3,041,308	
収 入 合 計	11,626,308	

2. 支出の部

科 目	予 算 額	備 考
1.管 理 費 支 出	3,830,000	
(1)役員会等会議費	(120,000)	評議員会10万円, 理事会2万円
(2)委員会等会議費	(400,000)	委員会35万円, その他事務5万円
(3)旅 費 交通費	(600,000)	役員会・委員会等
(4)通 信 運搬費	(1,300,000)	機関誌発送88万円, 事務連絡他42万円
(5)消 耗 品 費	(60,000)	発送用品, コピー用紙等
(6)印 刷 製本費	(500,000)	封筒・申込用紙等
(7)諸 謝 金	(600,000)	庶務事務, 会計事務, 機関誌発送等
(8)雑 費	(250,000)	手数料等
2.事 業 支 出	7,550,000	
(1)総 会	(100,000)	第7回定時総会
(2)機 関 誌	(5,500,000)	学会誌 Vol.7-1~7-4 ニュースレター 34~39
(3)会 員 名 簿	(150,000)	作成費
(4)研 究 会	(1,800,000)	運営費
3.予 備 費	246,308	
支 出 合 計	11,626,308	

第3号議案に関する説明資料

1991年1月16日、会長より委嘱をされた以下5名の選考委員により、選考委員会が設けられ次期役員候補者の選考を行った。

(選考委員会)

選考委員長 林 大 (国立国語研究所名誉所員)
 選考委員 芦葉 浪久 (十文字学園女子短期大学)
 古賀 節子 (青山学院大学)
 佐々木幹夫 (座能大学)
 長谷川 忍 (東京女子体育大学) - 委任状による出席

役員候補者 (自1991年4月～至1993年3月末日) (50音順)

会 長 木田 宏 (獨協学園)

副会長 上野 一郎 (座能大学)
 大沼 淳 (文化学園)
 辰野 千寿 (財応用教育研究所)

理 事 浅木森 利昭 (国立教育研究所教育情報・資料センター)
 芦葉 浪久 (十文字学園女子短期大学)
 東 洋 (白百合女子大学)
 有 園 裕 (日本教育新聞社編集局)
 猪 瀬 博 (学術情報センター)
 奥 田 真文 (川村学園女子大学)
 後 藤 忠彦 (岐阜大学)
 坂 元 昂 (東京工業大学大学院)
 佐々木 幹夫 (座能大学)
 手塚 晃 (金沢工業大学客員教授)
 長 尾 真 (京都大学)
 中 山 和彦 (筑波大学)
 深 谷 哲 (豊田短期大学)
 藤 田 恒夫 (座能大学)
 横 山 茂 (全国専修学校各種学校総連合会)
 若 山 皖一郎 (東京電機大学)

監 事 秋 葉 中 (公認会計士)
 秋 山 昭八 (弁護士)

第4号議案に関する説明資料

日本教育情報学会 定款の変更案

旧 条 文 (現行)	新 条 文 (変更後)
第4章 総 会 第22条 定時総会は、毎年1回 事業年度終了後2月以内に招集 しなければならない。	第4章 総 会 第22条 定時総会は、毎年1回 招集しなければならない。

8月22日(木)

A 会 場

9:00~11:30

A 3 : 教材データベース

座長 下條 隆嗣(東京学芸大学)
村瀬 康一郎(岐阜大学)

- ①CD-ROM教材を活用した教材整備
~中学校へのコンピュータ導入での利用~
武井 由典(美濃市立昭和中学校)
- ②教科教育における教育実践情報に関するデータベース化の開発研究
下條 隆嗣(東京学芸大学)
- ③課題研究を支援するためのデータベースの開発
宮西 祐治(聖マリア女学院高校)
- ④CD-ROMを用いた教材流通と課題
村瀬 康一郎(岐阜大学)
- ⑤「世界の花」データベースの試作
濱部 一博(安八町立登龍中学校)
- ⑥理科学習における学習支援教材づくりの試み
奥村 敏彦(笠松町立笠松中学校)
- ⑦地域学習のための教材開発の試み
浜田 真弘(高知市立三里中学校)

11:30~13:20 昼 食

13:20 ~17:00

A 4 : 情報教育

座長 武田 巨明(札幌ソフトウェア専門学校)
井口 磯夫(十文字学園女子短期大学)

- ①文章力養成のためのワープロ教育
片山 章郎(順正短期大学)
- ②女子短期大学における情報処理教育の一断面
中山 元泰(長崎女子短期大学)
- ③市民のための情報処理教育
-ワープロ講習会の動機付け-
小谷野 錦子(愛知学泉女子短期大学)
- ④短大における一般教育科目としての情報教育
河崎 雅人(岡山女子短期大学)
- ⑤女子短期大学における教養情報カリキュラムの開発研究(Ⅰ)-コンピュータ親和度について-
井口 磯夫(十文字学園女子短期大学)
- ⑥女子短期大学における教養情報カリキュラムの開発研究(Ⅱ)-タイプスピードとコンピュータ親和度の関連について-
安達 一寿(十文字学園女子短期大学)
- ⑦短大におけるコンピュータによるデザイン教育(Ⅱ)
中村 俊太(嘉悦女子短期大学)
- ⑧情報発信能力開発のためのワープロ教育
武田 巨明(札幌ソフトウェア専門学校)
- ⑨window効果を用いたCASL学習支援システムについて
長谷川 洋介(法政大学)
- ⑩パソコンによる自由曲面創成のための教育システム
黒瀬 能幸(近畿大学)

B 会 場

9:00~11:30

B 2 : 教育情報処理

座長 宮武 直樹(法政大学)
星野 隆(中央学院大学)

- ①絶対評価の方法に関する一考察(2)
~生活科の学習評価にファジィ理論を適用して
宮武 直樹(法政大学)
- ②アイデアの有効化におけるコンピュータの効用と限界
森田 富士男(土浦短期大学)
- ③大学生の座席選択行動と必修・選択科目に対する興味度
上藤 于城(久留米大学)
- ④データ入力ツールの開発とその評価
和田 武(愛媛大学)
- ⑤知的生産のための情報整理の実践と考察
加藤 貞夫(愛知学泉女子短期大学)
- ⑥情報処理教育の構造的考察(Ⅱ)
星野 隆(中央学院大学)

11:30~13:20 昼 食

13:20 ~17:00

B 3 : 学習指導・教材開発

座長 林 徳治(京都教育大学)
佐伯 卓也(岩手大学)

- ①小学校理科教育におけるコンピュータの活用
-実践校の実態調査とその分析-(Ⅰ), (Ⅱ)
阿部 浩幸(学常葉学園大学教育学部附属
小田切 真 橋小学校)
- ②中学校技術家庭科「情報基礎」領域の試行的実践
袴田 雅義(浜松市立積志中学校)
- ③教育用図形処理ソフトウェアに関する研究
-製図学習におけるCADソフトウェアおよび
描画ソフトウェアの利用とその課題-
佐々木 真理(滋賀県守山北中学校)
- ④技術科教育支援ソフトウェアの開発とその利用
駅田 省吾(島根県立浜田教育センター)
- ⑤中学校数学におけるコンピュータの利用~コンピ
ュータ利用により効果のあがる教材と教授法~
佐伯 卓也(岩手大学)
- ⑥ノート型パソコンを使用したプログラミング教育
の研究
海老沢 信一(文教大学学園)
- ⑦生徒・教師間における「情報基礎」学習のイメ
ージと期待のズレについて
林 徳治(京都教育大学)
- ⑧主体的な学習を支援するコンピュータの活用
新木 尚(輪之内町立大蔵小学校)
- ⑨小学校社会科における地域教材の開発
今村 光登志(岐阜市立黒野小学校)
- ⑩「情報基礎」領域における実践的取り組み
藤木 光司(宝塚市立長尾中学校)

■ 内容 ■

※『情報活用セミナー』テーマ：
 学校の実態に合ったコンピュータの有効利用と今後のコンピュータ授業利用の方向性を示す実践
 (詳細は別紙をご参照ください)

※『一般研究発表』分科会テーマ：
 ① C A I
 ② コンピュータ利用教材流通の諸問題
 ③ 教材データベース
 ④ 情報教育
 ⑤ 教育情報処理
 ⑥ 学習指導・教材開発
 ⑦ 企業内教育
 (詳細は裏面をご参照ください)

■ 参加費 ■ (資料代を含みます)

摘 要	会 員	非会員
セミナー参加*	9,000円	10,000円
一般研究発表のみ参加	4,000円	5,000円

*セミナー参加者は一般研究発表にも参加できます。

■ 納入方法 ■

1. 郵便振替 (専用用紙にて)
2. 現金書留 (申込書同封のうえ年会事務局宛)
3. 当日現金

※一般研究発表のみ参加の方で郵便振替をご利用の場合は、専用用紙の通信欄にその旨をご記入のうえ、記載されている参加費を訂正してお振り込みください。

■ お申し込み・お問い合わせ ■

日本教育情報学会 年会事務局

〒141 東京都品川区大崎5-6-2 産能大学内
 ☎ 03-5487-8864 FAX. 03-5487-8768

※お申し込みは、はがき又は参加申込書にてお願いします。

会場案内

(㊤113 東京都文京区湯島 1-7-5
 ☎ (03)3813-6211 (代))

JR「御茶の水」
 地下鉄千代田線「新御茶の水」
 丸の内線「御茶の水」
 下車、聖橋方面より
 徒歩5分

